

プログラム 11月17日(日)

第1会場 5F エミネンスホール

9:10~10:10	特別講演 2	座長:渡邊 玲 (順天堂大)
SL2	女性医師の海外留学と研究キャリア #shout-out to all women in medical research 石津 綾子(東京女子医大顕微解剖・形態形成学分野)	
10:20~11:20	会長企画特別教育講演 1	座長:石井 則久 (国立療養所多磨全生園名誉園長)
SP1	虫による皮膚疾患の世界と未来 夏秋 優(兵庫医大)	
11:30~12:30	ランチョンセミナー 9 【未来を変える ニキビ治療の変革期】	座長:山崎 修 (島根大)
LS9-1	薬剤耐性アクネ菌への挑戦~耐性菌を生じにくいざ瘡治療外用薬について~ 中南 秀将(東京薬科大薬学部)	
LS9-2	ざ瘡治療の新知見~ベピオローションの可能性を再考する~ 山本 晴代(近畿大)	
		共催:マルホ株式会社
12:40~13:40	招待講演 2	座長:島田 眞路 (山梨大特別顧問)
IL2	女性医師が社会から期待されることー専門職の新しい貢献ー 坂東 眞理子(昭和女子大総長)	
13:50~14:50	会長企画特別教育講演 2	座長:斎田 俊明 (信州大名誉教授)
SP2	見えないものを見る~ダーモスコピー像から病理像を想像する 田中 勝(杏林大)	
14:50~15:00	閉会式・次期会長挨拶	

第2会場

5F コンコードボールルーム C

8:00~9:00	モーニングセミナー 1	座長:常深 祐一郎 (埼玉医大)
MS1	アトピー性皮膚炎の長期寛解維持を見据えた治療戦略 辻 学(九州大病院油症ダイオキシン研究診療センター)	共催:サノフィ株式会社/リジェネロン・ジャパン株式会社
9:10~11:10	シンポジウム 5【顔面皮膚炎を取りまくマイクロビオームの世界】	座長:山崎 研志 (Aloop Clinic & Lab) 福屋 泰子 (東京女子医大)
SY5-1	皮膚微小環境の世界観からみる酒皰病態と治療の展望 山崎 研志(Aloop Clinic & Lab 東京都中央区)	
SY5-2	皮膚疾患におけるマイクロビオーム研究 大坂 利文(東京女子医大微生物学免疫学)	
SY5-3	酒皰、酒皰様皮膚炎、口囲皮膚炎の臨床像とマイクロバイオーム 福屋 泰子(練馬光が丘病院)	
11:30~12:30	ランチョンセミナー 10 【アトピー性皮膚炎患者の疾病負荷に対して目指すべき治療 Goal とは ~サイバインコの有用性~】 ※適応症:既存治療で効果不十分なアトピー性皮膚炎	座長:樋口 哲也 (東邦大医療センター佐倉病院)
LS10-1	First JAK 阻害薬としてサイバインコを選択するアトピー性皮膚炎治療 片桐 一元(獨協医大埼玉医療センター)	
LS10-2	アトピー性皮膚炎のかゆみと睡眠 江畑 俊哉(ちとふな皮膚科クリニック 東京都世田谷区)	共催:ファイザー株式会社
12:40~14:40	シンポジウム 7【皮膚筋炎において大きく進歩した世界】	座長:藤本 学 (大阪大) 沖山 奈緒子 (東京科学大)
SY7-1	多発性筋炎・皮膚筋炎診療ガイドライン改訂の最新情報 植田 郁子(大阪大)	
SY7-2	皮膚筋炎の自己抗体別病理組織像の違い 沖山 奈緒子(東京科学大)	

- SY7-3 皮膚筋炎の皮膚病変治療アップデート
山口 由衣(横浜市立大)
- SY7-4 皮膚筋炎関連間質性肺炎の治療アップデート
木村 直樹(東京科学大膠原病・リウマチ内科)

第3会場 5F コンコードボールルーム B

9:10~10:10 教育講演 13 【毛髪疾患の診療の未来への展望】

座長:大山 学(杏林大)
植木 理恵(順天堂大順天堂東京江東高齢者医療センター)

- EL13-1 脱毛症の病理の理解を深める～病理組織検査を臨床に活かすための系統的解釈法
内山 真樹(東京医大)
- EL13-2 脱毛症診療のこれからを考える
木下 美咲(杏林大)

10:20~11:20 教育講演 16 【ベストな爪疾患診療をめざして】

座長:原田 和俊(東京医大)
齋藤 昌孝(麻布台クリニック)

- EL16-1 炎症性爪疾患診療のストラテジー
川島 裕平(済生会中央病院)
- EL16-2 切って治す陥入爪:爪母温存爪甲側縁楔状切除術の実際
細川 僚子(慶應義塾大)

11:30~12:30 ランチョンセミナー 11 【乾癬と炎症性皮膚疾患の Next stage】

座長:梅垣 知子(東京女子医大足立医療センター)
高橋 健造(琉球大)

- LS11-1 乾癬に対して A/F な治療を、患者さんに A/Free な選択肢を
～ビメキズマブによって増える治療選択肢、PASI 0 の先は?～
山崎 文和(東海大)
- LS11-2 炎症性皮膚疾患における課題とこれからの治療戦略
前川 武雄(自治医大さいたま医療センター)

共催:ユーシービージャパン株式会社

12:40~13:40 共通講習 3 【共通講習・感染対策】

座長:山上 淳(東京女子医大)

- 共通 3 ウィズコロナ時代の感染症と感染対策
菊池 賢(東京女子医大感染症科)

第4会場

5F コンコードボールルーム A

8:00~9:00

モーニングセミナー 2【乾癬における早期治療介入の重要性】

座長:谷崎 英昭(関西医大)
本間 大(旭川医大)

- MS2-1 「乾癬は治らない」と言われた患者を心寛解に導く一つの方法~PASI Clear に繋がる 8 週間隔製剤のメリット~
伊藤 圭(JR 札幌病院/北海道大)
- MS2-2 乾癬患者でのバイオ治療による早期治療介入の重要性とグセルクマブのポジショニング
足立 真(関東労災病院)

共催:大鵬薬品工業株式会社/ヤンセンファーマ株式会社

9:10~11:10

シンポジウム 6【近赤外線 of 全てを知る】

座長:川島 眞(東京女子医大名誉教授)
佐藤 隆(東京薬科大生化学)

- SY6-1 近赤外線と光老化
佐藤 隆(東京薬科大生化学)
- SY6-2 近赤外線の生物学的作用
田中 洋平(クリニカタナカ形成外科・アンティエイジングセンター 長野県松本市)
- SY6-3 近赤外線と脂腺増殖
田中 志保(元麻布スキンクリニック 東京都港区/東京女子医大/東京薬科大薬学部生化学)
- SY6-4 近赤外線はサンスクリーン剤で防御できるか
平松 泰成(合同会社 EBC&M)

11:30~12:30

ランチョンセミナー 12

【アトピー性皮膚炎・尋常性乾癬の外用療法 up to date】

座長:佐伯 秀久(日本医大)
乃木田 俊辰(新宿南口皮膚科)

- LS12-1 アトピー性皮膚炎の病態から考えるブイタマーの位置づけ~AhR 調節の意義~
中原 剛士(九州大)
- LS12-2 尋常性乾癬の外用療法を再考する~新たな選択肢 ブイタマーへの期待~
五十嵐 敦之(いがらし皮膚科東五反田 東京都品川区)

共催:鳥居薬品株式会社

12:40~13:40 日本皮膚科学会専門医指導医講習会

座長:石河 晃 (東邦大)
今福 信一 (福岡大)

- 指導医 1 専門医制度の概要と最新情報
石河 晃 (東邦大)
- 指導医 2 専門医試験および更新の注意点
今福 信一 (福岡大)

第5会場 4F 花A

8:00~9:00 モーニングセミナー 3 【覚えておきたい! 皮膚トラブルのメカニズムと治療】

座長:秀 道広 (広島市民病院)

- MS3-1 蕁麻疹診療 up to date 病態生理と治療の最前線
葉山 惟大 (日本大)
- MS3-2 末梢血中の好塩基球数の減少は蕁麻疹の活動性を反映する
神戸 直智 (京都大)

共催:田辺三菱製薬株式会社/帝國製薬株式会社

9:10~10:10 教育講演 14 【接触皮膚炎診療の有用さがもたらす未来】

座長:関東 裕美 (稲田堤ひふ科クリニック)
高山 かおる (済生会川口総合病院)

- EL14-1 金属アレルギーの実際と検査の未来
矢上 晶子 (藤田医大総合アレルギー科/藤田医大先端アレルギー免疫共同研究講座)
- EL14-2 染毛剤によるかぶれが無くなる未来
伊藤 明子 (ながたクリニック 新潟県新潟市/新潟大/藤田医大総合アレルギー科)

10:20~11:20 共通講習 2 【共通講習・医療倫理】

座長:佐藤 貴浩 (防衛医大)

- 共通 2 インフォームド・コンセントと個人情報の適正な取扱いについて
古田 淳一 (筑波大医療情報マネジメント学)

11:30~12:30	ランチョンセミナー 13 【多血小板血漿療法における新たな治療選択～オートロジェルシステムの臨床応用～】	座長:中西 健史 (明治国際医療大) 久道 勝也 (下北沢病院)
LS13-1	難治性皮膚潰瘍に対する多血小板血漿 (PRP) 療法の可能性 中西 健史(明治国際医療大)	
LS13-2	難治性創傷に挑む:足と糖尿病の専門病院の考える外来で出来る包括的創傷ケアと先端治療 久道 勝也(下北沢病院 東京都世田谷区)	
		共催:ロート製薬株式会社

第6会場 4F 錦

8:00~9:00	モーニングセミナー 4 【アトピー性皮膚炎における効果的な外用療法について】	座長:三井 浩 (東京通信病院) 茂木 精一郎 (群馬大)
MS4-1	アトピー性皮膚炎治療外用薬の選択のポイント 益田 浩司(京都府立医大)	
MS4-2	アトピー性皮膚炎の病態とモイゼルトの使いどころ 乃村 俊史(筑波大)	
		共催:大塚製薬株式会社
9:10~10:10	教育講演 15 【血管炎の診療の未来への展望】	座長:川上 民裕 (東北医科薬科大) 長谷川 稔 (福井大)
EL15-1	皮膚動脈炎—臨床・病理所見の理解を深める— 竹中 祐子(東京女子医大)	
EL15-2	血管炎診療の未来への展望 小寺 雅也(JCHO 中京病院)	
10:20~11:20	教育講演 17 【レーザー治療の明るい未来へ】	座長:乃木田 俊辰 (新宿南口皮膚科) 須賀 康 (順天堂大浦安病院)
EL17-1	小児のあざのレーザー治療—早期治療の有用性 川上 理子(聖母病院)	

EL17-2 ニキビの光・レーザー治療の現状と未来の展望
 乃木田 俊辰(新宿南口皮膚科 東京都新宿区/東京医大)

11:30~12:30 ランチョンセミナー 14 【汗とニオイの悩み・解決に向けてのアプローチ】

座長:大山 学 (杏林大)

LS14-1 実はこんなに深い腋窩多汗症の悩み—患者アンケートからの考察—
 稲澤 美奈子(小杉町クリニック皮膚科形成外科 神奈川県川崎市/東京医科歯科大)

LS14-2 形成外科で行う腋臭症の治療：原発性腋窩多汗症との統合的アプローチは可能か
 馬場 香子(北里大メディカルセンター形成外科/北里大形成外科・美容外科学)

共催:科研製薬株式会社

14:00~16:00 2024 年度日本皮膚科学会 東京支部企画研修講習会

【メラノサイトの基礎知識、色素異常症、メラノーマ、尋常性白斑】

座長:鈴木 民夫 (山形大)

研修 1 尋常性白斑とメラノーマに対する免疫療法
 福田 桂太郎(慶應義塾大/理化学研究所)

研修 2 メラノサイトの役割と遺伝性色素異常症
 岡村 賢(山形大)

第 7 会場

4F 扇

8:00~9:00 モーニングセミナー 5

【ウェルビーイングを実現する爪疾患治療を考える～ホスラブコナゾールによる爪白癬治療を中心に～】

座長:仲 弥 (仲皮フ科クリニック)

MS5-1 たかが爪では済まされない、されど爪の時代の皮膚科診療
 川島 裕平(済生会中央病院)

MS5-2 高齢爪白癬患者に対するホスラブコナゾール投与後の長期フォローアップスタディ
 大久保 絢香(市立室蘭総合病院)

共催:佐藤製薬株式会社/エーザイ株式会社

9:10~10:15

一般演題 15 【乾癬・膿疱症 1】

座長: 松山 孝 (東海大)
鎌田 昌洋 (帝京大)

- 108 実臨床における乾癬患者を対象とした生物学的製剤クラスの有効性：Psoriasis Study of Health Outcomes (PSoHO) 12 ヶ月の結果
望月 潔隆¹、S Khattri²、A Gonzalez-Cantero^{3,4}、B Engin⁵、S Dogra⁶、C Schuster^{1,7}、
辻本 直人¹、A Lampropoulou¹、A Alsharafi¹、B Konicek¹、F Laufer⁸
¹Eli Lilly、²ISMMS、³Hosp Univ Ramon y Cajal、⁴UFV、⁵IUC、⁶PGIMER、
⁷MedUni Vienna、⁸TUM
- 109 アトピー性皮膚炎に対しデュピルマブで治療中に尋常性乾癬が出現した 1 例
宮本 秀明
宮本皮フ科 神奈川県横浜市
- 110 爪乾癬にデュークラバシチニブが有効であった 1 例
丸尾 亜紀、菅 裕司、堀本 浩平、宇原 久
札幌医大
- 111 乾癬様皮疹を呈した川崎病の 1 例
若松 理香子¹、小田 充思¹、川上 美咲¹、並木 剛¹、沖山 奈緒子¹、林 祐子²、
稲毛 英介³、丸 玲奈⁴、渡邊 玲⁴
¹東京科学大、²東京科学大小児科、³順天堂大小児科、⁴順天堂大
- 112 インフリキシマブ投与中の潰瘍性大腸炎患者に生じた角層下膿疱症の 1 例
荒井 将季¹、藤尾 由美¹、作田 隆義^{1,2}、兵頭 麻里¹、木花 いづみ¹、奥富 雅俊³、
栗原 佑一¹
¹平塚市民病院、²けいゆう病院、³平塚市民病院消化器内科
- 113 多発立毛筋平滑筋腫を合併した掌蹠膿疱症の 1 例
高田 満喜、山本 俊幸
福島県立医大
- 114 膿疱性乾癬における Neutrophil Gelatinase-Associated Lipocalin の役割
草野 美沙希、山本 俊幸
福島県立医大
- 115 アダリムマブ投与中に掌蹠膿疱症様の Paradoxical Reaction が生じた化膿性汗腺炎
の 1 例
渋谷 恭平、葉山 惟大、藤田 英樹
日本大

10:15~11:15 一般演題 16 【乾癬・膿疱症 2】

座長：鳥居 秀嗣（東京山手メディカルセンター）

足立 真（労働者健康安全機構・関東労災病院）

- 11月17日（日）
プログラム
- 116 日本人尋常性乾癬患者に対するデュークラバシチニブ 4 年間の有効性及び安全性
森田 明理¹、多田 弥生²、今福 信一³、大久保 ゆかり⁴、April W. Armstrong⁵、
Andrew Blauvelt⁶、Matthew J. Colombo⁷、John Vaile⁷、Eleni Vritzali⁷、Kim Hoyt⁷、
Carolyn Daamen⁷、羽廣 克嘉⁷、大槻 マミ太郎⁸
¹名古屋市立大、²帝京大、³福岡大、⁴東京医大、⁵UCLA、⁶Blauvelt Consulting, LLC、
⁷BMS、⁸自治医大
- 117 DPC 病院における掌蹠膿疱症の患者特性に関する後向きデータベース研究
大久保 ゆかり¹、浅野 帝太²、土屋 裕章²、岩堀 敏之²、増田 潤哉²、葉山 惟大³
¹東京医大、²ヤンセンファーマ株式会社、³日本大
- 118 Risankizumab (RZB) の中等症～重症の乾癬治療における 6 年間の長期安全性と有効性：LIMMitless 試験の中間解析
藤田 英樹¹、Kim A Papp²、Mark G Lebowitz³、Lluís Puig⁴、大槻 マミ太郎⁵、
Stefan Beissert⁶、Sven Richter⁷、Tianshuang Wu⁷、Ranjeeta Sinhal⁷、
Simone Rubant⁷、Michael M Chen⁷、Andrew Blauvelt⁸
¹日本大、²PMR and U of T、³ISM、⁴HSC、⁵自治医大、⁶UHC、⁷AbbVie、⁸OMR
- 119 csDMARD-IR の PsA に対する Risankizumab (RZB) の有効性と安全性：KEEPsAKE 1 試験の 148 週の結果
山本 俊幸¹、Lars Erik Kristensen²、Mauro Keiserman³、Kim A Papp⁴、
Leslie McCasland⁵、Douglas White⁶、Vassilis Stakias⁷、Thomas Iyile⁷、Kyle Carter⁷、
Ahmed M Soliman⁷、Leonidas Drogaris⁷、Michael M Chen⁷、Byron Padilla⁷、
Frank Behrens⁸
¹福島県立医大、²Bispebjerg Hospital、³PUC、⁴UW、⁵LUMC and Hines VA Hospital、
⁶Waikato Hospital、⁷AbbVie、⁸GUF
- 120 PsA に対する Risankizumab (RZB) の長期的有効性と安全性：KEEPsAKE 2 の 148 週の結果
朝比奈 昭彦¹、Andrew Ostor²、Filip Van den Bosch³、Kim A Papp⁴、Cecilia Asnal⁵、
Ricardo Blanco⁶、Jacob Aelion⁷、Vassilis Stakias⁸、Thomas Iyile⁸、Kyle Carter⁸、
Ahmed M Soliman⁸、Leonidas Drogaris⁸、Michael M Chen⁸、Byron Padilla⁸、
Alan Kivitz⁹
¹東京慈恵会医大、²MU、³GU、⁴UW、⁵DOM、⁶IDIVAL、⁷WTRI、⁸AbbVie、⁹ACCR
- 121 実臨床における中等症～重症の乾癬に対するデュークラバシチニブの陰部、爪、頭皮病変への有効性
萩野 哲平¹、恩田 茉利奈¹、佐伯 秀久²、藤本 栄大³、神田 奈緒子¹
¹日本医大千葉北総病院、²日本医大、³ふじもと皮膚科クリニック 千葉県船橋市
- 122 DPC 病院における掌蹠膿疱症の治療実態に関する後向きデータベース研究
葉山 惟大¹、浅野 帝太²、土屋 裕章²、岩堀 敏之²、増田 潤哉²、大久保 ゆかり³
¹日本大、²ヤンセンファーマ株式会社、³東京医大

11:30~12:30 ランチョンセミナー 15

座長:中野 俊二 (中野医院)

- LS15 赤ら顔治療最前線：パルス発振式ニードル RF を活用した治療法の革新
伊東 秀記(立川皮膚科クリニック 東京都立川市)

共催:マーベラスビューティージャパン株式会社

12:40~13:45 一般演題 19【蕁麻疹、薬疹・中毒疹 1】

座長:福田 英嗣 (東邦大医療センター大橋病院)
渡邊 裕子 (横浜市立大)

- 138 Ring mitosis の病理所見より診断し得たエンホルツマブ・ベドチンによる皮膚障害の 2 例
四十竹 麗^{1,2}、和泉 光晃¹、雷 小峰¹、小泉 滋¹、森 龍彦¹、小路口 奈帆子³、中村 泰大¹
¹埼玉医大国際医療センター、²総合守谷第一病院、³埼玉医大国際医療センター病理診断科
- 139 ペムブロリズマブ+ペメトレキセド併用療法中に発症した Stevens-Johnson 症候群の 1 例
江口 令、金子 高英、高森 建二、須賀 康
順天堂大浦安病院
- 140 エタネルセプト使用中に壊疽性膿皮症を発症した 1 例
菊地 咲良¹、堺 則康¹、星野 優¹、梅舟 莉加¹、吉田 雅絵¹、水戸 綾子¹、前 賢一郎¹、鈴木 晶子²
¹東京医大、²南多摩病院
- 141 単純ヘルペスウイルス感染の再活性化との関連が示唆された、感冒薬による急性汎発性発疹性膿疱症の 1 例
三間 芳人^{1,2}、大塚 勤²、荒川 伸人³、江波戸 一平²、乗松 雄大⁴
¹東京警察病院、²国際医療福祉大病院、³国際医療福祉大病院呼吸器内科、⁴国際医療福祉大成田病院
- 142 ダイフェン[®]配合錠を長期内服後発症し、高度な間質性肺炎合併のため死亡した薬剤過敏性症候群 (DIHS) の 1 例
桜井 隆喜¹、境井 尚大¹、須永 知里¹、山口 文太郎¹、保坂 浩臣¹、渡辺 秀晃¹、柿内 祐介²
¹昭和大横浜市北部病院、²同呼吸器内科
- 143 片側上肢に生じたドセタキセルによる強皮症様皮膚硬化
関根 真奈¹、高橋 岳浩¹、奥田 早紀²、三井 英俊²、八丁目 直和^{1,3}、藤村 卓¹、相場 節也^{1,4}、浅野 善英¹
¹東北大、²大崎市民病院、³八丁目皮膚科 宮城県仙台市、⁴松田病院
- 144 2 剤の抗がん治療により異なった薬疹を生じた 1 例
鈴木 康平¹、豊田 将平²、江原 英俊²、松尾 美貴子³、杉江 茂幸³、清島 真理子¹
¹朝日大病院、²朝日大病院泌尿器科、³朝日大病院病理診断科

- 145 免疫チェックポイント阻害剤併用療法中に生じたレンバチニブによるアナフィラキシーの2例
井上 緑¹、巻口 萌¹、浅田 佳代²、谷川 道洋²、西澤 綾¹
¹都立駒込病院、²都立駒込婦人科

13:45~14:50 一般演題 20 【蕁麻疹、薬疹・中毒疹 2、肉芽腫症】

座長：片桐 一元（獨協医大埼玉医療センター）
荻田 あづさ（日本医大武蔵小杉病院）

- 146 出没する膨疹で初発し、当初蕁麻疹と考えた Schnitzler 症候群の1例
岡田 優琳、宮野 恭平、中村 晃一郎、常深 祐一郎
埼玉医大
- 147 慢性特発性蕁麻疹における抗 thyroid peroxidase 抗体価・総 IgE 値に関する検討
萩原 愛理奈、新屋 光一朗、雷 小峰、須長 由真、猪又 直子
昭和大
- 148 レミブルチニブは慢性特発性蕁麻疹患者におけるそう痒と睡眠を改善する：第 2b 相試験結果
葉山 惟大¹、Hsu Connie²、Snyder Robert²、Clare Lee²、Jain Vipul²、
Gimenez-Arnau Ana²、Lheritier Karine³、Walsh Pauline³、Haemmerle Sibylle³、
Wells Michael³、Nikolaev Ivan³、Maurer Marcus²
¹日本大、²海外治験関連施設、³Novartis
- 149 Pencil core granuloma の1例
原 詩織、加藤 雪彦、梅林 芳弘
東京医大八王子医療センター
- 150 サルコイドーシスとの鑑別を要した環状弾性線維融解性巨細胞肉芽腫(AEGCG)の1例
岩田 詩保美、高村 さおり、福田 知雄
埼玉医大総合医療センター
- 151 Necrobiotic xanthogranuloma の1例
高橋 葉奈、植竹 優香、長坂 恭子、松木 康讓、片桐 一元
獨協医大埼玉医療センター
- 152 原因不明の関節付着部炎に併発した間質性肉芽腫性皮膚炎の男児例
門口 佳乃子¹、外川 正生²、爲政 大幾¹
¹医誠会国際総合病院、²医誠会国際総合病院小児科
- 153 皮膚病変にミノサイクリン内服が有効であったサルコイドーシスの1例
山西 あゆみ、川島 裕平、木村 佳史
済生会中央病院

第8会場

3F グレース

8:00~9:00		モーニングセミナー6【光線療法、わたしは今こう使う】
		座長:森田 明理 (名古屋市立大)
MS6-1	光線療法、わたしは今こう使う—当院で行ってきた光線療法の実例—	櫻井 麻衣(名古屋市立大)
MS6-2	光線療法がこの先生きのこるには	日野 亮介(日野皮フ科医院)
共催:澁谷工業株式会社/株式会社インフォワード		
9:10~10:15		一般演題17【感染症、代謝異常症】
		座長:高橋 一夫 (公立昭和病院) 松浦 大輔 (日本大)
123	メトロニダゾールが著効した肛門皮膚潰瘍を呈する赤痢アメーバ症の1例	和田 麻依、市川 尚子、河原 由恵 けいゆう病院
124	糖尿病治療の自己中断中に発症した非クロストリジウム性ガス壊疽の1例	金村 亜美 ¹ 、齋藤 里穂 ¹ 、松本 桂 ¹ 、島袋 真人 ² 、蒲原 毅 ¹ ¹ 横浜市立市民病院、 ² 同形成外科
125	少菌型ハンセン病の1例	近藤 あきほ ¹ 、須貝 達朗 ¹ 、山田 元人 ¹ 、村瀬 千晶 ² 、山崎 正視 ³ 、石井 則久 ⁴ ¹ 豊橋市民病院、 ² ナゴヤガーデンクリニック 愛知県名古屋市、 ³ 山崎ヒフ科クリニック 埼玉県川口市、 ⁴ 国立療養所多磨全生園
126	フィリピン人女性に発症した Bazin 硬結性紅斑の1例	小竹 久美子 ¹ 、阿部 倫大 ¹ 、柴田 知之 ¹ 、安藤 与里子 ¹ 、渡辺 大輔 ¹ 、松原 彩子 ² 、 犬飼 大輔 ³ 、浅井 信博 ⁴ ¹ 愛知医大、 ² 愛知医大呼吸器内科、 ³ 愛知医大耳鼻咽喉科頭頸部外科、 ⁴ 愛知医大感染症内科
127	濾胞性リンパ腫に対する化学療法中に生じた播種性ノカルジアの1例	小西 克哉、安部 文人、樋口 哲也 東邦大医療センター佐倉病院
128	シェーグレン症候群を合併し水疱性アミロイドーシスと考えた1例	橋本 萌詠美 ¹ 、下田 由莉江 ¹ 、波田野 冴佳 ¹ 、薄井 晃一 ² 、北濱 圭一郎 ³ 、磯村 杏耶 ³ 、 大山 学 ¹ ¹ 杏林大、 ² 杏林大腎臓・リウマチ膠原病内科、 ³ 杏林大病理診断科

- 129 禿髪性毛包炎に続発した限局性結節性皮膚アミロイドーシスの1例
藤塚 帆乃香¹、森本 広樹¹、杉村 友紀²、本田 哲也¹
¹浜松医大、²浜松医大形成外科
- 130 初診時に全身性アミロイドーシスを疑ったびまん性扁平黄色腫の1例
大竹 美乃里¹、善家 由香理¹、岡寄 桃子¹、久原 章弘¹、三井 純雪¹、新井 達¹、
山下 卓也²
¹聖路加国際病院、²聖路加国際病院血液内科

10:15~11:15 一般演題 18 【紅斑、紫斑、血管炎】

座長:中村 晃一郎 (埼玉医大)

金岡 美和 (横浜市立大市民総合医療センター)

- 131 白血球破碎性血管炎による下腿潰瘍を呈した VEXAS 症候群の1例
岩崎 理子¹、久保田 典子¹、乃村 俊史¹、小原 直²
¹筑波大、²筑波大血液内科
- 132 光超音波顕微鏡による皮膚型結節性多発動脈炎の真皮内血管の3次元解析
筋野 和代¹、伊東 可寛¹、種瀬 啓士^{1,2}、齋藤 泰子¹、天谷 雅行^{1,3}、谷川 瑛子^{1,4}、
福田 桂太郎^{1,3}
¹慶應義塾大、²東邦大、³理化学研究所、⁴左門町皮膚科 東京都新宿区
- 133 木村病の治療中に若年性側頭動脈炎を発症した高齢男性の1例
根本 千紘¹、岸本 暢将²、大山 学¹、水川 良子¹
¹杏林大、²杏林大リュマチ膠原病内科
- 134 血液透析患者に発症したワルファリン誘発性皮膚壊死の1例
近藤 光恵¹、増澤 真実子¹、水口 竜之介¹、白井 京美¹、関口 暁子²、天羽 康之¹
¹北里大、²相模大野皮膚科クリニック 神奈川県相模原市
- 135 骨髓異形成症候群、関節痛を伴い難治性好中球性皮膚症から VEXAS 症候群の診断に至った1例
中島 有香¹、鄭 韓英¹、福永 淳¹、森脇 真一¹、岩木 一貴²、秋岡 寿一²
¹大阪医科薬科大、²大阪医科薬科大血液内科
- 136 足の壊死性潰瘍とともに、骨化を呈した Nodular cystic fat necrosis を生じた1例
伊藤 崇、山本 俊幸
福島県立医大
- 137 乳癌の術後創部に壊疽性膿皮症を発症した1例
野村 知怜¹、岩田 絃佳¹、井波 真矢子¹、澤田 晃暢²、出月 健夫¹
¹NTT東日本関東病院、²NTT東日本関東病院乳腺外科

11:30~12:30 ランチョンセミナー 16 【患者さんに寄り添うための手掌多汗症治療のコツ】

座長:佐藤 貴浩 (防衛医大)

- LS16-1 手掌多汗症患者の満足度を高めるための診療のポイント
宗次 太吉(はなふさ皮膚科池袋院 東京都豊島区)

LS16-2 局所多汗症のセカンドエフォート～アセって損する手汗の外用療法のポイントとは～
菅井 順一(菅井皮膚科パークサイドクリニック 栃木県宇都宮市)

共催:久光製薬株式会社

12:40~13:55 一般演題 21 【皮膚形成異常、治療】

座長:木村 佳史(済生会中央病院)
種瀬 啓士(東邦大)

- 154 頸部に生じた硬化性萎縮性苔癬の 1 例
安達 千紗、足立 太起、志水 陽介、吉田 憲司、種瀬 啓士、石河 晃
東邦大
- 155 両側大腿に発症した限局性脂肪萎縮症の 1 例
藤野 久実佳¹、梅本 尚可¹、高橋 明日翔²、永島 秀一²、前川 武雄¹
¹自治医大附属さいたま医療センター、²自治医大附属さいたま医療センター内分泌内科
- 156 化膿性汗腺炎におけるビメキズマブ (BKZ) の HiSCR 反応率別のレスキュー介入に関する検討: BE HEARD I&II 試験 (48 週)
森田 明理¹、Falk G. Bechara²、Seth Forman³、Amit Garg⁴、Philippe Guillem⁵、Hessel H. van der Zee⁶、Evangelos J. Giamarellos-Bourboulis⁷、Bartosz Lukowski⁸、Robert Roller⁸、Pratiksha Dokhe⁸、Nicola Tilt⁸、Iltefat Hamzavi⁹
¹名古屋市立大、²St. Josef-Hospital, Ruhr-University Bochum, Germany、³ForCare Clinical Research, USA、⁴Northwell, USA、⁵Clinique du Val d'Ouest, France、⁶Erasmus Medical Center, The Netherlands、⁷National and Kapodistrian University of Athens, Greece、⁸UCB Pharma、⁹Henry Ford Hospital, USA
- 157 化膿性汗腺炎 (HS) 患者におけるビメキズマブ (BKZ) の曲線下面積 (AUC) による臨床効果の検討: BE HEARD I&II 試験 (48 週)
乃村 俊史¹、Amit Garg²、April W. Armstrong³、Howard Sofen³、Antonio Martorell⁴、Maurizio Podda⁴、Susanne Wiegartz⁵、Jérémy Lambert⁵、Robert Roller⁵、Nicola Tilt⁵、Christos C. Zouboulis⁴
¹筑波大、²Northwell, USA、³University of California Los Angeles, USA、⁴European Hidradenitis Suppurativa Foundation, Germany、⁵UCB Pharma
- 158 顔面に皮疹を有する尋常性ざ瘡患者を対象とした過酸化ベンゾイル 5% ゲルの短時間接触療法による第 III 相臨床試験結果
林 伸和¹、森川 遼真²
¹虎の門病院、²マルホ株式会社
- 159 体幹部に皮疹を有する尋常性ざ瘡患者を対象とした過酸化ベンゾイル 5% ゲルの短時間接触療法による臨床試験結果
林 伸和¹、森川 遼真²
¹虎の門病院、²マルホ株式会社

- 160 肝斑に対するレーザートーニング施術と施術後のルシノール®配合製剤使用における安全性の検討
坂口 眞由美¹、山地 史哉¹、諸隈 亜佑美¹、藤本 尚未¹、横田 真理子¹、山崎 研志²
¹ポーラ化成工業株式会社、²ALOOP CLINIC & LAB 東京都中央区
- 161 皮膚たるみにおける高密度焦点式超音波 (HIFU) 施術と施術後の抗シワ医薬部外品有効成分ニールワン®配合製剤使用の安全性検討
金子 洵¹、坂口 眞由美¹、中山 和紀¹、諸隈 亜佑美¹、山地 史哉¹、藤本 尚未¹、永沼 理央¹、楊 一幸¹、横田 真理子¹、山崎 研志²
¹ポーラ化成工業株式会社、²ALOOP CLINIC & LAB 東京都中央区
- 162 中等症から重症の化膿性汗腺炎 (HS) 患者の排膿性瘻孔 (DT) に対するビメキズマブの有効性：BE HEARD I&II 試験 (48 週間)
高橋 英俊¹、Thrasyvoulos Tzellos²、Jennifer Hsiao³、Martina Porter⁴、Farida Benhadou²、Falk G. Bechara²、Melinda Gooderham⁵、Christos C. Zouboulis²、Ingrid Pansar⁶、Robert Roller⁶、Nicola Tilt⁶、Christopher J. Sayed²
¹高木皮膚科診療所 北海道帯広市、
²European Hidradenitis Suppurativa Foundation, Germany、
³University of Southern California, USA、
⁴Beth Israel Deaconess Medical Center, USA、⁵Queen's University, Canada、
⁶UCB Pharma

13:55~14:55 一般演題 22 【その他】

座長：岡野 そら (聖マリアンナ医大)
宮野 恭平 (埼玉医大)

- 163 右蝶形骨縁髄膜腫の開頭術後に生じた右外眼角部の皮膚瘻の 1 例
松田 薫¹、竹中 祐子¹、宮田 龍臣¹、小田 侑一²、石黒 直子¹
¹東京女子医大、²東京女子医大脳神経外科
- 164 コロナワクチン接種後に生じた皮膚症状についての全国調査
谷崎 英里香¹、中嶋 千紗¹、香川 奈菜¹、山村 優人¹、加藤 則人²、渡辺 大輔³、大塚 篤司¹
¹近畿大、²京都府立医大、³愛知医大
- 165 ビッグデータ解析から見える褥瘡発症の新知見：静岡スタディ
松浦 杏美、橋爪 秀夫、宮地 良樹
静岡社会健康医学大学院大社会健康医学研究科ウエルネスみらい講座 (タイカ)
- 166 皮膚がんのオンラインコンサルトサービスについて
陣内 駿一¹、小坂 祐子¹、盛岡 拓哉¹、澤田 敬嗣²、高橋 聡¹
¹国立がん研究センター東病院、²株式会社エクスメディオ
- 167 Isotopic response と Reverse isotopic response
井上 清一郎¹、大田 光仁¹、黒田 裕行²
¹千歳市民病院、²王子総合病院血液腫瘍内科

- 168 足趾の溶骨を伴った閉塞性動脈硬化症による足潰瘍に対して LDL アフェレーシスを施行した 1 例
佐々木 梓¹、増澤 真実子¹、池村 澄枝¹、佐藤 栄佳¹、箸方 健宏²、天羽 康之¹
¹北里大、²北里大循環器内科
- 169 特発性ハーレクイン症候群
富江 玲那^{1,2}、岸本 泉¹、谷崎 英昭¹、古塚 建悟³
¹関西医大、²済生会泉尾病院、³関西医大神経内科

HS 会場①**42F 高尾****9:10~11:10 ハンズオンセミナー 4【ダーモスコピーの基本を押さえて実力を試そう！】**

オーガナイザー・チューター: 外川 八英 (千葉大)
皆川 茜 (信州大/東京女子医大附属足立医療センター)
佐藤 俊次 (さとう皮膚科 東京都杉並区)

協力: カシオ計算機株式会社

HS 会場②**42F 富士****12:40~14:40 ハンズオンセミナー 5【レーザー治療を始めよう！基礎編】**

座長: 尾見 徳弥 (クイーンズスクエア皮膚科・アレルギー科常務理事 神奈川県横浜市)

HS5 これから始めるレーザーの基礎
木村 有太子 (ドクターSPA・クリニック 東京都渋谷区)

Q スイッチルビーレーザー
術者: 大澤 幸代 (天神下皮フ科形成外科 東京都文京区)

炭酸ガスレーザー
術者: 木村 有太子 (ドクターSPA・クリニック 東京都渋谷区)

企画協力: 天神下皮フ科形成外科 機器提供: 株式会社ジェイメック